

**学術講演会・研究発表会・公開講座**

**「地質の日」in弘前2014 開催のお知らせ**

5月10日の「地質の日」にちなみ、地質学に関する催しを開催します。この機会に私たちが暮らす地球のことを一緒に考えてみませんか。

1. 日 時： 2014年5月10日（土） 午前の部 10:00～12:30  
午後部 13:30～15:00
2. 場 所： 弘前大学工学部1号館 午前の部 第1講義室  
午後部 第2講義室
3. 対 象： 午前の部 小・中学生（小学校低学年は保護者同伴）  
午後部 高校生以上
4. プログラム：
  - ・午前の部 恐竜のペーパークラフト作成
  - ・午後部 講演
    - 「場所によって異なる地震のゆれ」  
片岡 俊一（弘前大学大学院理工学研究科）
    - 「南極の氷から見える地球環境」  
堀内 一穂（弘前大学大学院理工学研究科）
    - 「津軽半島の生い立ちと断層」  
根本 直樹（弘前大学大学院理工学研究科）
5. 参加料： 無 料
6. 申 込： 午前の部は5月8日（木）までに、下記申込先までEメールまたはファックスにて参加者名、連絡先をお知らせください（応募多数の場合は先着順となります）。  
午後の講演は、申込不要です。
7. 主 催： 弘前大学工学部地球環境学科・弘前大学自然防災研究センター

**申込み・問い合わせ先：** 弘前大学大学院理工学研究科 根本 直樹  
TEL・FAX：0172-39-3618  
E-mail：nemoto@cc.hirosaki-u.ac.jp

## リンゴとチューリップのフェスティバル開催のお知らせ

弘前大学農学生命科学部附属生物共生教育研究センター藤崎農場は、地域に開かれた大学の窓口として公開教育や共同研究に積極的に取り組んでいます。それらの成果を紹介し、地域の皆様との結びつきを深めるため、2004年より「リンゴとチューリップのフェスティバル」を開催しています。チューリップ園では、学生実習で植えつけた16種類13,000球のチューリップの花を、菜の花と共にお楽しみいただけます。教育研究用のリンゴ園では、57品種1,200本のりんごの花を楽しむことができます。今年度からは新たに共同研究先の市町、企業にもブースを設けていただき、成果の発表と製品の販売を行います。地域社会とともに青森の良さを全国へ、そして世界へ発信するため努力を続けている藤崎農場の姿をぜひご覧ください。

1. 日 時： 2014年5月10日（土）、11日（日）  
10:00～15:00
2. 場 所： 弘前大学藤崎農場  
(藤崎町藤崎下袋7の1)
3. 対 象： 一般の方等どなたでも参加可能  
※事前申込は不要です。
4. プログラム：



### 《農場研究紹介コーナー》

#### ・講演会

- 午前の部 10:00～10:55  
午後の部 13:30～13:55  
(各2題)

#### 『チューリップの花が咲くまで』

技術職員 小田桐 正英

#### 『紅の夢だけじゃない！農場産リンゴ新品種』

技術職員 藤田 知道

#### ・ポスター展示

農場教員や技術職員が行っている無農薬リンゴ栽培やリンゴ新品種に関する研究を開設します。

### 《共同研究紹介コーナー》

地域行政、企業と行っている共同研究の成果を紹介するとともに各地、各社で生産した農産物（リンゴ加工品、果樹苗、堆肥）などの販売も行います。

#### ・参加予定者

平川市、藤崎町、板柳町、(株)原田種苗、(有)ツリーワーク

### 《販売コーナー》

#### ・藤崎・金木各農場産

リンゴジャム、リンゴジュース、白米、もち米、弘大アップルビーフ  
(午前の部10:00～、午後の部13:00～の2回)

※たくさんの皆さんに楽しんでいただくため購入数量制限があります。

- ・弘前大学生協  
大学生協オリジナル商品  
軽食コーナー（そば、うどん、おにぎり、その他）

5. 無料シャトルバス運行時刻表（土・日共）

- ・弘大正門奥発 → 藤崎農場着  
9 : 15 → 9 : 45  
12 : 00 → 12 : 30
- ・藤崎農場発 → 弘大正門奥着  
11 : 00 → 11 : 30  
14 : 00 → 14 : 30

**問い合わせ先：** 弘前大学農学生命科学部  
附属生物共生教育研究センター藤崎農場  
TEL : 0172-75-3026  
FAX : 0172-75-5646

**弘前大学 金木農場・藤崎農場 「親子体験学習参加者募集」  
～触れ合おう、人と自然と農業に！～**

弘前大学の農場ではイネ・畜産・リンゴの研究を行っており、その研究フィールドを活用した親子体験学習を行います。

金木農場では、親子が一緒になって、たくさんの自然と触れ合いながら田植えから白米までのコメ作りや羊の毛刈りを学び、藤崎農場ではリンゴの摘果(みすぐり)や収穫体験をします。他にも、ワラ草履作りを教えてもらう体験もあります。

いろんな体験学習ができるチャンスですので是非ふるってご参加ください！

1. 期 間： 2014年5月24日（土）～11月1日（土）まで延べ5日

- 第1回目 5月24日（土）  
・ 出会いの会・羊の毛刈り・田植えに挑戦
- 第2回目 6月14日（土）  
・ リンゴの摘果
- 第3回目 9月27日（土）  
・ 稲刈り・ワラ草履作り
- 第4回目 10月18日（土）  
・ リンゴの収穫
- 第5回目 11月 1日（土）  
・ お米の精米  
・ 刈取った羊の毛を使って羊毛作品作り



2. 時 間： 9 : 30～15 : 30（昼食休憩1時間、昼食は各自ご持参ください）  
※第2回目と第4回目は、午前で終了になります。

3. 場 所： 弘前大学金木農場（五所川原市金木町芦野84-133）  
藤崎農場（藤崎町藤崎下袋7-1）

4. 対 象： 先着 25組（保護者1名につき子供2名までとします）  
※小学生に限ります。  
但し、保護者2名以上であれば小学生と共に未就学児の参加も可能です。

5. 参加費： 延べ5日間分全額で 大人1名につき 1,000円  
※お子様は参加費無料！

6. 申込締切： 2014年5月15日（木）  
※メールでのお申し込みは、氏名・年齢・連絡先を明記して下さい。  
※定員になり次第受付を終了いたしますのでご了承ください。

7. 主 催： 弘前大学農学生命科学部附属生物共生教育研究センター

申込み・問い合わせ先： 弘前大学農学生命科学部附属生物共生教育研究センター  
金木農場  
TEL：0173-53-2029  
FAX：0173-52-5137  
E-mail：jm532029@cc.hirosaki-u.ac.jp  
URL：http://nature.cc.hirosaki-u.ac.jp/kyousei/

**2014年弘前大学白神研究会 初夏の観察会  
～白神山地の地すべりとサワグルミ林～ 開催のお知らせ（再掲）**

1. 日 時： 2014年6月7日（土）10:00～14:00（雨天決行）

2. 集 合： アクアグリーンビレッジ駐車場  
（車をお持ちでない方はお申し出ください。  
9:00弘前大学正門集合で送迎可能です。）

3. コース： 鱒ヶ沢町西目屋村暗門 フナギノ平

4. 対 象： 小学4年生以上の方  
（小中学生は保護者同伴をお願いします）

5. 参加人数： 20名

6. 服装・装備： 服装はハイキング用で十分です。手袋、帽子があるといいです。雨具は必ずお持ちください。上下別の合羽が理想的です。傘は不向きです。履き物は、トレッキングシューズ、ハイキングシューズあるいは長靴がいいでしょう。虫除け、かゆみ止めをお持ちください。お弁当、飲み物もご持参ください。

7. 参加費用： 1人1,000円（テキスト・傷害保険代金）  
\*会員の方は500円です。

8. 申 込： 申込締切までに弘前大学白神自然観察園 山岸へ、電話またはFaxにてお申し込みください。  
TEL・FAX：0172-39-3706

9. 申込締切： 2014年6月4日（水）  
※定員になり次第締め切ります。

10. 主 催： 弘前大学白神研究会

申込み・問い合わせ先： 弘前大学白神自然観察園 山岸  
TEL：0172-39-3706

白神マタギ舎 牧田 肇  
TEL: 0172-88-1881

## 弘前大学資料館企画展示開催のお知らせ(再掲)

弘前大学資料館では、富田晃写真展『いのり～東日本大震災で亡くなられた方々の魂に捧ぐ～』と題した企画展示を開催します。2011年3月11日に発生した地震と津波により、東北地方の太平洋沿岸の町々は壊滅し、多くの方が亡くなりました。本展示は、東日本大震災で亡くなられた方々を弔い、震災の事実を人類の記憶に残すため、夜、瓦礫の中をマッチを灯しながら歩き長時間露光で撮影することにより、亡くなられた方々の魂をも写し込もうとした写真を展示しております。みなさまのご来館をお待ちしております。

1. 日時：2014年4月1日(火)～5月16日(金)  
(日・祝・休日は休館)  
10:00～16:00
2. 場所：弘前大学資料館 企画展示室
3. テーマ：富田晃 写真展『いのり～東日本大震災で亡くなられた方々の魂に捧ぐ～』

**問い合わせ先：**弘前大学教育学部 美術教育講座  
TEL: 0172-39-3389  
E-mail: atomita@cc.hirosaki-u.ac.jp

弘前大学資料館  
TEL: 0172-39-3432  
E-mail: jm3432 @cc.hirosaki-u.ac.jp



弘前大学資料館 平成26年度 第1回企画展

### 富田晃写真展 いのり

～東日本大震災で亡くなられた方々の魂に捧ぐ～

同時開催『東日本大震災復興支援活動報告パネル展』

会期：2014年4月1日(火)～5月16日(金)

10:00～16:00 (日・祝・休日は休館)

場所：弘前大学資料館企画展示室

2011年3月11日に発生した地震と津波により、東北地方の太平洋沿岸の町々は壊滅し、多くの方が亡くなりました。本作品は、東日本大震災で亡くなられた方々を弔い、震災の事実を人類の記憶に残すため、夜、瓦礫の中をマッチを灯しながら長時間露光で撮影することにより、亡くなられた方々の魂をも写し込もうとしたものです。

問い合わせ

弘前大学教育学部美術教育講座 TEL: 0172-39-3389  
E-mail: atomita@cc.hirosaki-u.ac.jp  
弘前大学資料館 TEL: 0172-39-3432  
E-mail: jm3432@cc.hirosaki-u.ac.jp

## 学内掲示板

### 国立大学協会からのお知らせ

国立大学協会のホームページに、平成25年度 国立大学法人等オープンセミナーの際に行われた池上 彰氏による特別講演の動画が掲載されました。国立大学職員を目指す皆様、ぜひご覧ください。

※ 動画掲載は、6月末までです。

○「特別講演 池上彰氏」の動画：  
<http://www.janu.jp/saiyou.html>

○国立大学協会ホームページ：  
<http://www.janu.jp/>

### 国立大学協会情報誌「国立大学」について

本学が会員となっている「一般社団法人 国立大学協会」では、各国立大学の現状や優れた取り組みなどを分かりやすくまとめた国立大学協会情報誌「国立大学」を作成しています。

下記URLより最新号を含め、今まで発行されたバックナンバーをご覧ください。

<http://www.janu.jp/report/infomation.html>

第31号・第28号・第25号・第23号・第22号・第18号において、本学記事が掲載されていますので、ご覧ください。

編集担当から) 講演会、研究発表会、部局行事等の掲載原稿を発行予定日(毎月1日と16日の2回)の7日程度前までに、下記のところまでご提供ください。お待ちしております。

◎担当: 総務部広報・国際課広報・国際グループ

E-mail: jm3012@cc.hirosaki-u.ac.jp FAX:39-3498、内線:3029